



犯罪や非行のない明るい社会を

■7月は「社会を明るくする運動」強調月間でした。期間中は、枕崎市保護司会による街頭キャンペーンなどが行われました。



水の「怖さ」を知り、「恵み」に感謝

■水難事故への注意喚起と水の恵みに感謝する行事「水神講」が、7月2日に山下公民館で行われました。公民館での神事後、参加した8人の子もたちは、山下集落内の井戸や花渡川のお参りをしました。



自然花七夕まつりinきぐっちゃ

■7月5日、木口屋集落で開催されました。来場者は体験活動や恒例となったそうめん流しを楽しみました。また、特設ステージではダンスやバンド演奏などがあり、盛り上がりを見せていました。



市小学校水泳記録会

■7月23日、市営プールで行われました。自己記録更新を目指し、懸命に泳ぐ選手たちに会場からは大きな声援が送られました。今回は4種目で新記録が樹立されました。



災害に備えて地域を再確認 ～別府地区災害図上訓練

6月28日、災害図上訓練が別府地区公民館で開催されました。今回の訓練は、県防災アドバイザーの福岡純孝さんを講師に迎え、別府地区を対象に行われ、同地区内の自主防災会や消防団、婦人防火クラブから70人が参加しました。

参加者は地図を囲みながら、地震や土砂災害などの大災害が起こった時に考えられる地域の諸問題について意見を出し合い、地図上に災害情報等を書き込み、問題解決への対策などについて話し合いました。



各店舗のおもてなしで枕崎の夜を満喫 ～「白波deナイト」がスタート

7月1日から、市観光協会主催による「白波deナイト」がスタートしました。このイベントは、出張や観光などで本市を訪れた方に、地元焼酎「さつま白波」をPRし、枕崎の夜を楽しんでもらうことを目的に実施され、チケット1枚で1杯のドリンクと各店舗オリジナルのサービスを受けることができます。6月30日には、モニターツアーが実施され、関係者が観光客気分に参加店舗を「はしご」しながら、それぞれのお店のおもてなしを楽しんでいました。

同協会の場野卓郎会長は「枕崎の夜の街の活気、賑わいづくりのためにも、白波deナイトを軌道に乗せ、より多くのお店が参加できる状況を作りたいです」と話しました。

チケットは、3枚1組2,000円で販売されています。詳しくは、枕崎駅前観光案内所にお問い合わせください。

◎枕崎駅前観光案内所 TEL78-3500



通山区チームが優勝 ～第60回枕崎市少年野球大会

市自治公民館連絡協議会主催の少年野球大会が7月25日、28日の2日間の日程で開催され、16チームが熱戦を繰り広げました。

決勝は、大塚チームと通山区チームの対戦。4回裏に通山区チームの打線がつながり2点を先取。大塚チームも5回表に1点を返しましたが、通山区チームが1点差を守り抜き、1対2で勝利しました。

通山区チーム主将の前田尚大くん(桜山小6年)は、「優勝できて本当にうれしいです。試合に出る人もベンチで応援する人もみんなと一緒に声を出して頑張ったから優勝できたと思います」と笑顔で話してくれました。

大会結果は、次のとおりです。

1位=通山区チーム、2位=大塚チーム、3位=塩屋チーム、亀沢・緑町・平田瀧・桜木町チーム

第25回東海枕崎会総会を開催

～投稿者：東海枕崎会会長 宮原寛信さん

投稿

7月12日、名古屋国際ホテルで、第25回東海枕崎会総会・懇親会を開催しました。枕崎から神園市長、西村県議、市議会新屋敷議長、漁協牧野専務、近畿枕崎会豊田会長、関東枕崎会橋口会長にも出席いただき、総勢70人で、ぶえん鯉やつけあげ、こがやきをつまみながら白波を酌み交わし、ふるさと枕崎を想い、枕崎っ弁そのまま、かねてお会いする機会の少ない皆さまと盛り上がりました。合間には、マジックショーや県人会婦人部による踊りの披露があり、途中からは皆さんも一緒になって踊りました。来年は、6月19日の開催を予定しています。なるべくたくさんの方々とお会い出来るよう、ぜひ、親族、知人の方で東海在住の方に教えてあげてください。

◎会長 宮原寛信 TEL0568-73-5326



牧園子ども会に優良団体表彰 ～平成27年度南薩地区優良子ども会表彰

南薩地区子ども会大会が、6月21日に南さつま市笠沙小学校体育館で開催され、牧園子ども会が「平成27年度南薩地区優良子ども会」の表彰を受けました。

牧園子ども会は、会員36人で、中学生を中心に活発に活動しています。十五夜などの行事に積極的に参加し、リサイクル活動にも熱心に取り組むなど地域の方々に大変喜ばれているそうです。また、牧園公民館では5年前にみこしを新調し、子どもたちも港まつりに参加するなど新しい伝統を作り始めており、地域の活性化に大きく貢献しています。